

令和元年度第3回北広島市緑のまちづくり審議会

日 時：令和元年12月19日（木） 14時00分～15時15分

場 所：北広島市役所 3階3D会議室

北広島市緑のまちづくり審議会委員

出席者 柿 澤 委員（会長）
愛 甲 委員
荒 井 委員
蕪 木 委員
川 瀬 委員
下屋敷 委員

欠席者 金 子 委員（職務代理者）
佐 藤 委員

事務局 川 村 企画財政部長
新 田 都市計画課長
川 口 都市計画課主査
大 西 都市計画課主査
加 我 都市計画課主任
小八木 都市計画課主事

説明員 佐々木 都市整備課長
森 田 都市整備課主査

傍聴者 なし

議事概要

1 開会

2 議事録署名委員の指名

3 議事

(1) 報告案件

北広島市公園施設長寿命化計画(案)について
(資料7を基に担当から説明)

(質問・意見なし)

(2) 協議案件

緑の基本計画策定について
(資料1から6を基に事務局から説明)

【質問・意見】

A委員：森林譲与税とは。

事務局：原則として民有林の整備などの費用に充てる税である。

A委員：樹林地の地域指定が難しいことから今後廃止とあるが、市民意見は保全を望んでいる対応策は。

事務局：廃止と書いたが、今日は意見等を出し合っていたきたい。

B委員：今後改めて具体化する時に、廃止か盛り込むのかご議論させていたきたい。

C委員：アンケートで公園のトイレに関する意見が多かったが、今後の整備計画は。

事務局：計画しているトイレ整備は終わっているが、今後の動向等を踏まえた上で、担当部署で検討する事になると思う。

C委員：東の里遊水地の活用は。

事務局：今後の実施設計で検討すると聞いている。

A委員：今の時代は緑の拡大志向ではないのが正しい気がする。また、花や木の名所づくりを実現してほしい。

D委員：絞るところは絞り、メリハリをつけ住民の要望に少しでも沿うような目標や方針をつくる必要がある。

B委員：PFIの導入などは、一つの方向性として考えているのか。

事務局：今後サウンディング調査の検討を行うと聞いている。

D委員：従来の量の目標に加えて、さらに質の目標を加えるのか。

事務局：そのように考えている。

D委員：基本的に、この考えに賛同するところが多いが、緑視率の評価も必要とを感じる。

B委員：東の里遊水地は、レクリエーション系統だけでなく、エコロジカルネットワークとしての位置づけも考えていった方が良い。

4 その他

事務局から次回の審議会開催予定などを説明。

5 閉会